

埼玉親善大使レポート

Septiembre de 2016

加藤梨乃

自己紹介

皆さんはじめまして。私は第44期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画に埼玉県のおすすめ者として参加している加藤梨乃と申します。

日本の大学ではアメリカとメキシコの関係について学んでおり、メキシコでさらに両国の関係性について掘り下げたいと思い、このプログラムに応募を決めました。渡航から約3週間が過ぎ、メキシコでの生活が少しずつ落ち着いてきたところです。今回は日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修生が通っている、メキシコ国立自治大学の中にある語学学校(CEPE)、そして自分が感じたカルチャーショックについて紹介したいと思います。



CEPE での生活



CEPEには8つのレベルに分かれたクラスがあり、研修生それぞれが自分のレベルにあった授業をとることができます。そして語学だけでなく、サルサやメキシコの伝統的なダンスを学ぶ授業、メキシコの料理を作るクラスなども！メキシコ人の学生がCEPEに足を運んでくれる機会も多いため、語学学校だからメキシコ人の友達ができないのではという心配もありません。9月15日16日はメキシコの独立記念日のため大きなイベントが開催されるようで、CEPEの中も飾り付けがなされ大変綺麗です。

カルチャーショック

・物価の違い→メトロはどこまで乗っても5ペソ、メトロブスは6ペソ(1ペソ=5.5円)で公共機関を大変安く利用することができます。フルーツや屋台のタコスなども大変安く、食費を日本の3分の1程度に抑えることが可能です。
・スーパーへの入り方→メキシコのスーパーでは大きな荷物は万引き防止のため、店内に入る前に預けなければなりません。

・生活習慣→メキシコ人の多くは朝にお風呂に入り、10時頃軽食を食べ、14時15時頃にお昼、そして21時ごろに夕食を食べます。最初は日本と異なる生活習慣に最初は戸惑いましたが、それも段々と慣れてきました。

・気候→メキシコシティでは今の時期昼は気温が25度くらいまで上がり日差しが大変強いですが、朝昼はかなり冷え込み、寒暖差がかなり激しいです。

最後に

初めての海外長期滞在で戸惑うこともありますが、メキシコ人のおおらかさ、親切さに日々助けられながら生活しています。世界遺産にもなっているメキシコ国立自治大学で、様々な文化に触れながら、一年間勉学に集中したいと思います。

